

企業概要



スリーランドシーフーズ株式会社

代表取締役 玉山 真

(所在地：岩手県大船渡市)



当社について

当社は、岩手県大船渡市に本社を置き、2020年11月に設立し、2021年3月より水産加工メーカーとして工場の稼働を開始しました。

国産秋鮭を主体とした原料を用い、鮭フレークの瓶詰商品を製造しております。三陸の土地と人に長く貢献できる企業を目指しており、その思いを社名「スリーランド＝三陸」に込めました。

また、品質管理のより一層の強化を図っており、2021年9月にHACCP認証を取得し、日本の食卓に安全・安心な食品を提供しております。今後は、鮭フレークを主体としながら、三陸の地域資源の有効活用に力を入れて参ります。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	エネルギー使用量の削減、廃棄物の3Rの推進、フードロスの削減
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、ハラスメントや差別防止、子育てと仕事の両立支援
地域社会への貢献	まちや河・海の自然の保護活動、寄付活動、地域のSDGs意識の向上
コンプライアンス・ガバナンス	BCPの策定、消費者・顧客課題解決、業務効率化や生産性の向上

スリーランドシーフーズ株式会社 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2023年3月7日
スリーランドシーフーズ株式会社
代表取締役 玉山 真

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

製造ロスの削減、エネルギー使用量・フードロスの削減を推進します。

▼目標・取り組み内容

- ・CO₂排出量削減の為、LED照明など省エネ設備を導入
- ・製造工程で発生する製品ロスの削減とリサイクルの促進
- ・フードロス削減を目指した製造・保存・販売方法の工夫を推進

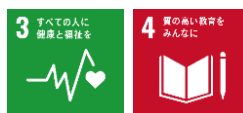


従業員の働きがい

従業員が働いて魅力や幸せを感じられる企業を目指します。

▼目標・取り組み内容

- ・定期健診の有所見者比率30%未満
- ・ハラスメント防止に関する研修を定期的実施
- ・育児を理由とした離職人数ゼロ



地域社会への貢献

三陸エリアの復興・水産業界発展への貢献を目指します。

▼目標・取り組み内容

- ・地域の清掃活動に定期的に参加
- ・社会貢献活動費を前年比増加
- ・地域住民に対し当社のSDGsの取り組みを発信



コンプライアンス・ガバナンス

安心安全で魅力ある製品をマーケットへ提供します。

▼目標・取り組み内容

- ・伝染病感染拡大防止、災害発生時のBCPの策定・体制整備
- ・FSSC22000に準拠した品質管理体制の構築
- ・設備投資や工程改善による効率化・付加価値向上



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ 「SDGs経営推進プロジェクト」】